

## 會員諸君の投稿を募る

會員諸君から大体次の事柄を御含みの上投稿を期待します。

1. 藻類に関する小論文(和文)、綜説、論文抄録、雑録等。
2. 原稿掲載の取捨、掲載の順序、体裁及び校正は役員会に一任のこと。
3. 別刷は小論文、綜説、総合抄録に限りその費用は50部を会にて負担し、それ以上は著者負担のこと。必重部数は投稿の際に申込むこと。

4. 小論文、綜説、総合抄録は400字詰原稿用紙12枚位迄、其他は同上6枚位迄を限度とし図版等のスペースは此の内に含まれる。

尙小論文、綜説に限り、欧文題目及び本文半頁以内の欧文摘要を付すること。欧文は成る可く英、独語を用うること。

5. 原稿は平仮名混り、横書としなるべく400字詰原稿用紙を用ふること。

藻類に関する質疑応答欄を設け度と思いますから、會員諸君の御利用を乞う。

尙事務の迅速処理を期するため質問、庶務、会計事務等学会に関する通信は札幌市北大理学部植物学教室内本会庶務、会計又は編輯幹事宛とし幹事の個人名は一切使用せぬよう特に注意のこと。

### 昭和31年度役員

会 長	山 田 幸 男
編 輯 幹 事	中 村 義 輝
〃	須 藤 俊 造
編 輯 ・ 会 計 幹 事	舟 橋 説 往
庶 務 幹 事	川 嶋 昭 二

昭和31年9月15日印刷

昭和31年9月20日発行

編集兼発行者 中 村 義 輝

室蘭市府見町北海道大農理學部海産研究所

印刷者 山 中 キ ヨ

札幌市北三條東七丁目三二四番地

発行所 日 本 藻 類 学 会

札幌市北海道大農理學部植物學教室内  
振替小樽13308

禁 転 載

不 許 複 製

# 原色日本海藻圖鑑

A5判 上製函入  
定価 1,200円

北大教授 理学博士 山田幸男 序  
九大助教授 理学博士 瀬川宗吉 著

日本近海に産する緑藻・褐藻・紅藻の主なるもの500余種を、実物及び標本撮影による写真で原色図72頁に収録し、解説は主として検索表を掲げ、要領よく他種との比較を容易ならしめる方法によつた。後文には約60頁にわたり、海藻採集から標本整理までの方法を概説してある。

— 保育社の原色図鑑・全22巻の内 —

## 名著発刊

東京(大伝馬町二)内 田老鶴圃  
日本橋局区内 振替東京六七三一番

## 植物組織学

岡山大教授 猪野俊平 著  
理学博士

〔四月十日再版発売〕

B5判 七五〇頁 挿図五〇 背皮天金函入上製本  
定価 二八〇〇円 特価 二五〇〇円(五月十日迄)

坂村先生外四権威者による推薦  
好評裡に初版売切れ、新に再版の新装成る。初版特価期間を御見逃しになられた方のため期限つき再版特価提供!

〔内容見本送呈〕

## 日本海藻誌

斯学界権威 岡村金太郎 著  
理学博士故

〔再版発行〕

B5判 一〇〇〇頁 背皮 天金函入 上製本  
予価 四〇〇〇円 特別提供価 三五〇〇円

理学博士山田幸男先生推薦 発刊以来十余年を闊し、戦後我國の重要な産業事項となる斯学は、関係界大方の要望により、ここに初版の誤字を訂正して第二版出来の運びとなつた!

## 日本海藻誌 増補

北大教授 山田幸男 著  
理学博士

〔増補刊〕

B5判 一五〇〇頁 背皮 天金函入 上製本  
予価 三〇〇〇円 特価 二七〇〇円

先に岡村博士による日本海藻誌は、旧著のまま誤字を訂正して再版し新たにその後の研究成果は山田博士によりここにまとめて本書の増補版として完璧を期し旧本著と併せて完全なるものとなる。斯学関係者にとり最大の福音書たり。

〔本書及増補版至急小圃まで御予約下さい。〕

月刊雑誌

## 採集と飼育

第十八巻 第四号  
目下発売中に付急ぎ各地小売書店に申し込んで下さい。

年会費 六六〇円 雑誌毎号送附 諸案内書送呈